



かも博美後援会 会報誌 わかば
 裾野市議会議員
 かも ひろみ
 賀茂 博美

No. 54
 2024.10



裾野市伊豆島田 230-4
 TEL・FAX: 993-1876

《 ご挨拶 》 ご要望、ご相談、ご意見等ありましたら、お気軽にお声掛けください！

令和6年9月定例会が10月2日に閉会しました。9月定例会は前年度の決算が主な審査となり、令和5年度の決算の実質単年度収支は、12億9436万円の赤字となりました。補正予算の審査においても慎重審議や議員間での協議、討論が重ねられました。

南児童館閉館に伴う説明会の開催

子ども達の居場所や遊び場として、地域の子どもの健全育成を支えてきた南児童館を今年度末(R7.3.31)で閉館し、福祉保健会館内に設置された親子交流スペース“すこっぷ”に児童館機能を集約する方針が示されました。令和3年に北児童館が廃止されてから、市内唯一の児童館でしたが、子育て支援機能を充実させるための集約とのことでした。

下記日程にて説明会が開催されます。児童館を利用されているお子様方、保護者、地域の方々など、これまでの経緯や今後について、お話を聞きになりたい方はぜひご参加ください。

説明会 令和6年11月2日(土)
 9時30分～ 南小 会議室にて



詳しくはHPより

補正予算の概要 その1

スマート IC 事業計画検討委託 (1950万円) に賛否両論！修正動議！

補正予算では、昨年の調査によりSIC(スマートインターチェンジ)の設置可能性のある3箇所14ルートについて、その必要性等を計るための委託費が計上されました。

議会では、SIC事業計画検討委託1950万円を削除し、予備費に振り替える修正動議が提出され、私は修正案賛成・原案反対の立場で討論しました。



イメージ

審議で争点となったのは・・・

- 標準のSIC設置条件*ではなく、特例値で抽出した設置可能箇所(3箇所14ルート)の実現可能性(道路管理者との協議なし)が不明確であること。
 (※トンネルからの離隔 標準1km → 特例値0.5Km)
- 市としてSICを設置する目的、狙いが未検討であること。
- 今後、多数の大型事業を計画している中において、巨額と見込まれるSIC事業を含めた将来の財政計画が示されていないこと。 など

採決の結果、賛成10：反対8で原案が可決されました。



裾野市はこの調査結果にて、SICを設置するか否かを含め、判断していくとのことでした。調査結果が出るのは1年後です。

その間に、市としてSICを設置する目的やまちづくりの方針をしっかりと検討し、議会や市民に示して欲しいと思います。今後もこの件についてしっかりと注視していきます。

補正予算の概要 その2

(仮称) 御師公園事業運営に係る公募・選定支援委託 (▲1913万円) を減額
(仮称) 御師公園設計委託 (2500万円) を計上



皆さん、「御師」をご存知でしょうか？

「御師」とは、特定の神社に属し、信者のために祈祷を行い、参詣者を宿泊させ、案内をする人のことを言います。天保15年(1944年)頃、須山浅間神社では、夏の開山期に富士登山に訪れる富士講の信者たちのために12人の御師が仕えていたとされています。

現在では、裾野市須山に「旧渡辺家」という御師住宅の遺構が1件残されています。



御師住宅(旧渡辺家) 須山

この御師住宅を中心とした公園整備の計画が進んでいます。整備面積は約5ha。令和4年度には民間活力の導入を調査しましたが、市の負担が大きく、参入事業者の有無、来場者の規模も不透明なため、**民間活力導入から方針転換し、市が整備を行う**とのこと。

5haを4工区にわけ、**まずは1工区**から整備に着手し、御師住宅の復元を含め令和11年の完成を目指します。**全工区が完成するには20年**かかるとのこと。。。防衛補助を活用しても、想定される事業費の市の負担は16.5億円、今後20年間での市の負担額は17.7億円とのこと。



※図はイメージです。

2023年9月号広報すそのより

補正予算の概要 その3

小中学校の**特別教室**(音楽室・理科室の2室)へ

エアコンを設置するための**設計委託**(902万円)を計上



夏の暑さが年々厳しくなっています。令和3年に市内全小中学校の普通教室へのエアコン設置が完了してから、教育環境の整備が進んだ一方で、音楽室、理科室、家庭科室、技術科室等の特別教室へのエアコン設置について、議会、学校、児童生徒、市PTA連合会等から要望が上がっていました。特別教室の利用率、国の補助金の活用等を踏まえ、各学校の2室に、来年の夏に間に合うようにエアコン設置の設計費が計上されました！

補正予算の概要 その4

児童手当の対象者拡充(1億4900万円(うち国・県負担1億3410万円))

国の児童手当制度が改正され、この10月から児童手当の対象者等が全国一律に拡充します！

所得制限を**撤廃**

高校生年代まで**延長**

第3子以降は**3万円**



改正後の児童手当の支給については、申請が必要な場合と不要な場合があります。詳しくは二次元コードからご確認ください。





令和5年度決算の概要



令和5年度決算額を5000万分の1に縮小し、
年収約500万の家庭の1ヶ月分の家計簿として算出してみました。

収入		1ヶ月あたり
給与（基本給）	市税（市民税・固定資産税など）	16万5164円
給与（諸手当）	地方交付税・地方譲与税・各種交付金	4万0737円
パート収入	諸収入・使用料・手数料・財産収入など	1万4946円
親からの援助	国・県支出金、寄付金	12万6573円
ローン（借入金）	市債	1万1064円
貯金引き出し	基金繰入金など	6万0780円
前年度に残ったお金	繰越金	1万9250円
収入合計		42万1189円

支出		1ヶ月あたり
食費	人件費	5万9399円
光熱水費など雑費	物件費（光熱水費・消耗品費・委託料）	5万7464円
医療・介護・教育費	扶助費・補助費など	10万5297円
家の改修・修繕	投資的経費・維持補修費	6万7651円
子供への仕送り	貸付金・繰出金	2万4385円
ローンの返済	公債費（市債の返還）	3万9700円
貯金	積立金	3万9535円
支出合計		39万3431円

決算に対する総括質疑を行いました！



Q. 実質単年度収支^{*1}が12億9436万円の赤字となった
「令和5年度決算」を総括的にどのように評価しているか？

A. 将来投資事業に取り組むことを目的に予算編成を行った結果である。

Q. 経常収支比率^{*2}が96.8%となり、再び硬直化が進んでいる。
要因をどのように捉え、改善に向けた方向性をどのように考えているのか？

A. 要因は地方交付税や臨時財政対策債などの歳入の減少によるものと考える。
自立的な改善策として公債費の抑制に取り組んでいく。

※1 実質単年度収支：単年度収支に黒字要因となる基金（貯金）積み立て額等を加え、赤字要素である基金（貯金）引き出し額を差し引いたものです。単年度収支が黒字でも、実質単年度収支が赤字なら、貯蓄の取り崩しなどにより資金をやりくりしていることとなります。

※2 経常収支比率：財政構造の弾力性を示す指標で毎年度の経常的な収入と支出の割合を示しています。市町村では70～75%に収まるのが妥当とされています。

議会人事・委員会委員の改選

裾野市議会議員の任期は2年が経過し、議会人事や委員会委員の改選が行われました。

新たに、議長に井出悟議員、副議長に土屋主久議員が就任しました。

私は、産業建設水道委員会への所属となりました。また引き続き、議会運営委員会にも所属します。さらに、議会の政策形成や議員定数・報酬のあり方について検討する特別委員会にも所属することとなりました。

市民と議会との意見交換会

下記日程にて、議員とのワークショップ形式での意見交換会を開催します。

皆さんと一緒にまちづくりを考える機会にしたいと考えています！お気軽にご参加ください。

11月13日 (水)

19:00 ~ 20:30

生涯学習センター (学習室 1)

【テーマ】

- ①公共施設の未来
～利用したい施設とは？～
- ②公共交通の未来
～将来どうやって移動する？～
- ③その他 ~ご参加の皆様が今、気になることは？～

11月14日 (木)

19:00 ~ 20:30

須山研修センター (大ホール)

【テーマ】

- ①自治会の未来
～必要とされる自治会とは？～
- ②公共交通の未来
～将来どうやって移動する？～
- ③その他 ~ご参加の皆様が今、気になることは？～

11月17日 (日)

13:00 ~ 14:30

東西公民館 (会議室)

【テーマ】

- ①公共施設の未来
～利用したい施設とは？～
- ②自治会の未来
～必要とされる自治会とは？～
- ③その他 ~ご参加の皆様が今、気になることは？～

出張議会

11月16日 (土)

12:30 ~ 15:00

富士山すその
花火まつり会場内
(裾野市民文化センター)

議員が会場でお待ちしています。
市民の皆様と直接お話しします。
申込みは不要です！

申込方法



こちらの専用フォームに
必要事項を記入して申込。

055-995-1839

裾野市議会事務局に電話にて申込。

↑どちらか↓

- 人数把握のため、事前にお申し込みください。
- 各日、当日の飛び入り参加も可能です。
- 感染症の状況により、中止の場合があります。
- 参加人数によっては、形式を変更する場合があります。



編集後記

今回の定例会では、補正予算、決算審査において、事業経過や方針転換に対する説明不足が散見されました。議会では昨年も『重要な事業の方針転換などが想定される場合や、方針転換に向けた取組を予定している場合は、事前に情報共有、協議、調整をすること』を申し入れているにも関わらず、履行されていないことから、議会最終日には、全会一致で再度強く申し入れを行うこととなりました。事業の財源は市民の皆様からの大切な税金です。

今後も議会の責務を強く認識し、議会の機能をしっかりと発揮していきます。

裾野市議会議員 賀茂 博美